



## 9月1日は『防災の日』です!!



「防災の日」は、台風・高潮・地震などの災害に対する認識を深め、平時の備えについて確認する日です。

9月1日の日付は、1923年(大正12年)9月1日に発生した関東大震災にちなんだものであり、例年8月31日ー9月1日付近は、暦の上で台風の襲来が多いとされる二百十日にもあたることから、1960年(昭和35年)に制定されました。

「防災の日」を含む一週間を防災週間としていますので、全国各地でも防災訓練が行われているニュースを耳にすることが多いと思います。

『備えあれば憂いなし』です。防災用品の点検、または準備をしてみたいはいかがでしょうか。



ほんわ館ギャラリーにて中山町消防団の活動記録写真を展示中です



9月1日~9月11日

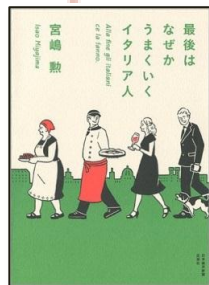
## 愛読書リレー

第17走者

今月のランナーは長崎郵便局長 佐藤 誠さんです!

『最後はなぜかうまくいくイタリア人』

宮嶋 勲/著 日本経済新聞出版社/出版



今年は、日本イタリア国交150周年の節目の年である。雑誌で紹介されていたタイトルに魅せられ、手にした一冊であるが、日本人とは真逆ともいえる彼らの生き方が、実に愉快地心に響いてくる。

好きなことだけを楽しみ、嫌いなことは、可能な限り先延ばし(あるいは、やらない)商談よりも食事が大事。空気は読んだことがない、それでもその一方で、EUの中核を担う経済大国であり、ファッション、デザイン、車、産業、食品などの分野で、独自のセンスと哲学をもって、世界をリードする一流品を生み出している。イタリア人にとって、「不測の事態は起こるのが普通」その時にあわてるのは愚の愚であり、どっしりと構えて、解決策を見出すことに全力を尽くすことが大切。

どんな時でも諦めずほとんどの場合、最後には、何とかする破格の対応能力が自然と身についている。

すべてが綿密に準備され計画通りに物事が進むことが日本では当たり前になっているが、いざ、不測の事態が発生した時、日本人は果たしてそれにうまく対応できるか?

「食べる・歌う・愛する」に象徴されるように、イタリア人は実に気楽に人生を楽しんでいると思われがちである。(少なくとも私は、そう思っている。) 慌ただしい毎日の中で、ふと迷ったり立ち止まることも、時にはあるかもしれない。

そんな時、自分が大切に守ってきた常識とは遠くかけ離れた生き方が、ほんの少し心を軽くしてくれるに違いない。物事を今とは違った角度から、もう一度見てみたら…そんなヒントを与えてくれる一冊なのである。ぜひ、みなさんにもお勧めしたい。

♪ありがとうございました!! 次号のランナーは山形銀行 長崎支店長 北村 潤さんです。

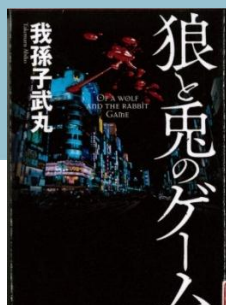
今月の  
おすすめ  
コーナー

# 本の中の動物たち

様々な形で本に登場する動物達、  
 今月は動物たちをテーマにした本を集めてみました。  
 最近増えている犬好きの方や猫好きの方はもちろんですが  
 動物が苦手な方も 本の中でなら触れてみるのもいいかもしれません。  
 この機会にいかがでしょうか？



『ペンギン・ハイウェイ』  
 森見登美彦/著  
 角川書店/出版  
 913.6/ㇿ



『狼と兎のゲーム』  
 我孫子武丸/著  
 角川書店/出版  
 913.6/ㇿ



『ねこはなやまにやい』  
 御誕生寺/著  
 オレンジページ/出版  
 188.8/ㇿ



『ラ・フォンテーヌ寓話』  
 ラ・フォンテーヌ/作  
 大澤千加/訳  
 洋洋社/出版  
 951.5/ㇿ

他にも多数  
ご用意しています

## 新しく入った本

絵本を選ぶ時の尺度はもちろん人それぞれでいいと思います。それでも本を選べなくて迷う時や 別の視点も欲しい時には、全国学校図書館協議会で選定している「よい絵本」を参考にしてみてください。

「よい絵本」は2年に1度選定更新されていて、誰もが知るロングセラーはもちろんのこと、つい最近刊行されたものも含めて、初めての読書に迷う子ども達におすすめできる絵本ばかりです。

ほんわ館では、今回選定された図書をたくさん取り揃えており、下記にご紹介する新刊の児童書もその一部です。

### 一般

- ★『あなたの脳は一生あきらめない！』  
奥村歩/著、永岡書店/出版 【493.7/オ】
- ★『子どもとイベントで使えるカプリモノ紙工作』  
チャッピー岡本/著、小学館/出版 【754.9/チ】
- ★『アンマーとぼくら』  
有川浩/著、講談社/出版 【913.6/ア】
- ★『希望荘』  
宮部みゆき/著、小学館/出版 【913.6/ミ】
- ★『大人の流儀6 不運と思うな。』  
伊集院静/著、講談社/出版 【914.6/イ】

### 児童

- ★『バナナのはなし』  
伊沢尚子/文 及川賢治/絵 福音館書店/出版 【E/オ】
- ★『ゲーテンベルグのふしぎな機械』  
ジェームズ・ランフォード/作、千葉茂樹/訳  
あすなろ書房/出版 【E/ㇿ】
- ★『ハナミズキのみち』  
浅沼ミキ子/文、黒井健/絵、金の星社/出版 【E/ㇿ】
- ★『カエルのおでかけ』  
高島那生/作・絵、フレーベル館/出版 【E/タ】
- ★『くまくん』  
二宮由紀子/作 あべ弘士/絵 ひかりのくに/出版 【E/ア】



《ここに掲載されている本は一部です》